

# はんの梢

学校教育目標

ゆたかな心 たくましい力

R5 重点目標

みがく〜どんどん やってみよう〜

学校だより 12月号



大井川東小学校

R5. 12. 14



検索【大井川東小学校】

## よいお年をお迎えください

富士山には雪も積り、すっかり季節は冬となりました。インフルエンザの流行が子供たちの健康への心配につながっています。しずはまっ子が元気に冬休みを迎えることができるよう、今後も対応には留意していききたいと思います。



今年も終わりが近づいてきました。年末というと、皆さんはどんなことを想像されますか。少し前だと、「餅つき」「大掃除」「買い出し」ではないでしょうか。今では何を想像するのでしょうか。餅つきをする家庭もすっかりなくなってきました。鏡餅もスーパーに行けば長持ちのするパック入りの鏡餅が売っています。掃除も毎日、お掃除ロボットがしてくれる、頼めばハウスキーパーが掃除を請け負ってくれる。スーパーも正月早々開いているから、年末に買い込まなくても大丈夫…そんな時代になりました。私たちの生活は便利になりましたが、昔から行ってきたことにも変化が出てきました。これまで当たり前にしてきたことも、当たり前でなくなってきました。

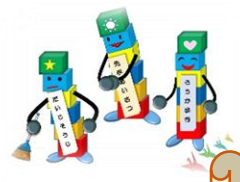
携帯電話の普及によって、年賀状を書く人が減ってきたということを聞いたことがあります。携帯電話のおかげで遠くにいる人にもすぐに連絡がつくし、声も聞くことができます。便利でありがたい物です。しかし、年に一度の年賀状での挨拶でも、もらっただけで当時のことを思い出し、懐かしくなるものですが、そのような機会も減ってきたということです。携帯電話が普及する前は各家庭に固定電話があり、いつでもつながるわけではありませんでした。つながるまで時間がかかったり、相手からの折り返しを待ったりしましたが、その時間もなんだかいいものでもありました。（まるでアーノルド・ローベル著「おてがみ」のがまくんとかえるくんみたいですわね。）また、固定電話の時は、電話をしているそばで話をするとよく怒られたものです。そのため、人が話をしている時は静かにするとか、離れるなどの所作が自然に身に付きました。相手を思いやる意識も高まりました。

昔に習うことは多くあります。それは今でも大切に残すべきこともあります。

この年末年始、どのように過ごされますか。昔から行われていた「大掃除」や「年始のあいさつ」などに取り組むのもいいと思います。

今年もお世話になりました。皆様の温かな支援とご協力のおかげでしずはまっ子は元気に過ごすことができました。

どうぞ、よいお年をお迎えください。



## お礼

- ・理科室、家庭科室など特別教室で使用する雑巾が不足しているため、地域の方にも寄付をお願いしたところ、何人かの方が届けてくださいました。ありがとうございます。現在、大事に使わせていただいております。常時受け付けておりますので、1枚でも結構です。ご協力をよろしくお願いします。
- ・今年から回収ボックスを設置してアルミ缶回収に力を入れたところ、回収率が上がってきました。ありがとうございます。まだまだ目標金額に達するまでには数が必要です。ご自宅に出たアルミ缶をぜひ、学校の回収ボックス（正門から入った駐輪場付近）までお持ちください。お待ちしております。

# ザ・しずはまウィーク



今年も「ザ・しずはまウィーク」を開催しました。今年は、制限のない活動をひらき、多くの方に参観していただこうと計画しました。子供たちが取り組んできた学習の成果をペア学年、下の学年の友達に紹介しました。また、保護者、地域の方にもお知らせし、大勢の方に見ていただくことができました。久しぶりに大勢の前でプレゼンテーションした子供は「どきどきした。」などと言っていました。発表している時は、そんなことも感じさせないくらい、堂々としていました。



1年「きせつとあそぼう」



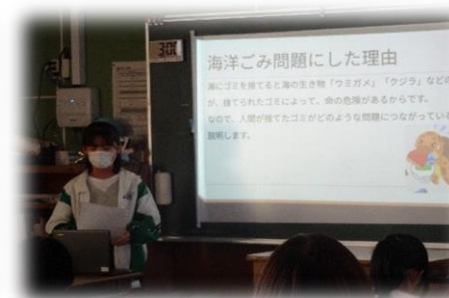
2年「つくったおもちゃをせつめいしよう」



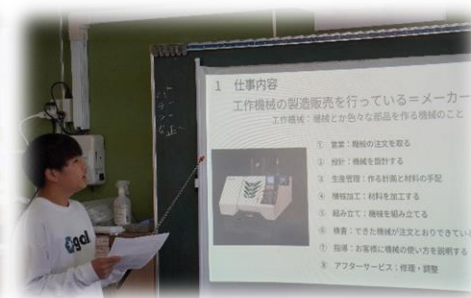
3年「しずはまのたからもの」



4年「大切ないのちを守ろう」



5年「ぼくらは地球守り隊」



6年「未来への歩み」

## しずはまっ子の教育を語る会



ザ・しずはまウィークでの子供の様子を参観していただきながら、「しずはまっ子の教育を語る会」を開催しました。地域の多くの方に呼びかけたところ、40名近い方々がご参集くださり、子供たちの様子や子供たちのためにできることなどを話し合いました。いろんな立場の方を多く語る事ができ、大変有意義な時間となりました。会を通して、地域に守られている学校だとつくづく感じました。ありがとうございました。

